



浜っ子

2025年7月1日
7月号
藤沢市立浜見小学校
校長 宇野 匡

「いただきます!」「ごちそうさまでした!」

6月、私と教頭で一日ずつ、給食調理場の業務に就きました。事前に本校の栄養士に相談して必要な準備を整えてもらい、今回実現することができました。

調理場の一日は、朝のラジオ体操から始まります。その後、栄養士の進行で、本日の献立をもとに各調理員の作業内容を確認していきます。そして身支度確認、指先から肘までしっかり洗い、いよいよ作業開始です。最初に私が担当したのはバナナの洗浄。一本一本傷が無いか確認しながら、3つのシンクを使って3回洗います。次にゴボウとジャガイモ、タマネギの皮むき。「校長先生上手!」と調理員に煽てられ、その気になって頑張りましたが、これだけの量の皮むきをするのは生涯初めて、もの凄く大変でした。「校長先生、次パンです!」「はい!」「校長先生、返事がいい!」また煽てられて、元気に「はい!!」

本日の主食のパンにジャコペーストを塗る作業です。手袋をして適量のジャコペーストをパンにのせ、丁寧に慎重にパンからこぼれないように端の方までしっかり塗りますが、これがまた大変。この手間一つが、子どもたちの喫食率に関わるということで、とても神経を使う大変な作業ですが、「子どもたちに残さず食べてほしい」という思いで次から次へと用意されるパンに必死に塗っていきます。



大体の食材が用意でき(当たり前ですが、ほとんど調理員が仕上げで)、今度は配膳ワゴンの準備です。ワゴン1台1台を丁寧に手作業で消毒し、出来立ての食材が入った食缶、食器類のかご、各クラス人数分の牛乳をセットし、各階の配膳室にエレベーターで運びます。給食の時間は決まっているので、ここまですまに時間との勝負です。調理場は毎日この緊張感とともに、ミスのない作業を心掛けているのです。この日は1階のはまみ学級と1年生、3階の2~4年生の配膳室に行き、給食当番にワゴンを渡しました。「あれ?校長先生だ!」「校長先生頑張って作ったから、残さず食べてね!」「はい!いただきます!」給食を目の前にした子どもたちは、みんな笑顔一杯です!

ちょっとホッとして調理場も給食を頂いた後、今度は戻ってきたワゴンの片付け開始です。食缶から食器一枚一枚まで丁寧に手洗いして、その後機械で仕上げの洗浄をします。調理員で手分けをしながら片付け、次の日の食器類のセットを手際よく作業していきます。最後に今日使用したシンクや機械類等の全てを手洗いで洗浄したところで、「校長先生、作業終了してください。お疲れ様でした!」。気づくと夕方4時半頃になっていて、私の調理場での一日業務は終了となりました。

調理場は、体力だけでなく神経も使う作業が多く、改めて本当に大変な業務だと感じました。この大変な業務を、毎日限られた人数(毎日3~4人)で違うメニューに対応し(アレルギー対応食も別の工程で作りながら)、間違えることがないように細心の注意を払い、給食の時間を確認しながら進めていきます。とにかく、子どもたちに「美味しく残さず食べてほしい!」という思い一心で。

子どもたちは、家庭や学校で用意される食事について、どのように受け止めているのでしょうか。毎日決まった時間に、当たり前のように用意される食事。その食事は、家の人や学校の調理場の人が、どのような思いで、どのように用意してくれているのか。「いただきます」「ごちそうさま」は、ただのかけ声ではなく、誰に、何に対しての言葉なのか。実際の業務を通じて感じたことを、子どもたちに伝えていきたいと思います。



1学期も残りわずかとなりました。給食調理場に感謝しながら、また2学期からの給食を楽しみにしたいと思います!

※裏面に「5年生八ヶ岳野外体験教室」の様子を記載(教頭執筆)しました。ぜひお読みください。

行事予定		授業時数							
7月	予定	モ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	火		5	5	6	6	6	6	
2	水	委員会活動④	1/3	5	5	5	5	6	
3	木		5	5	6	6	6	6	
4	金	浜見フェスティバル	1/3	5	5	5	5	5	
5	土								
6	日								
7	月		1/3	4	5	5	5	5	
8	火			5	5	6	6	6	
9	水	学期末事務処理期間(給食後下校)	1/3	4	4	4	4	4	
10	木	学期末事務処理期間(給食後下校)		4	4	4	4	4	
11	金	2・4年体育委員会企画昼休み@体育館	1/3	5	5	5	5	5	
12	土								
13	日								
14	月	3・5年体育委員会企画昼休み@体育館	1/3	4	5	5	5	5	
15	火	水泳学習終了 1・6年体育委員会企画昼休み@体育館		5	5	5	5	5	
16	水	給食終了 児童代表委員会(昼休み13:05)	1/3	5	5	5	5	5	
17	木			3	3	3	3	3	
18	金	1学期終業式8:50(11:00下校)		3	3	3	3	3	
備考	下校時刻(月火木金)3校時11:30 4校時13:15 5校時14:25 6校時15:15 (水)5校時14:10 委員会15:05 クラブ15:20								

「家庭への知らせ」の様式と渡し方について

浜見小学校の「家庭への知らせ」は、学期ごとにA4サイズ1枚の表裏に評価を記載し、評価した用紙をA3サイズの表紙にはさんでお渡しします。「家庭から」の欄はないので、そのままご家庭で保管しておいてください。表紙も返却する必要はありません。

「家庭への知らせ」は、お子様の学校での学習、生活の様子をお伝えするもので、教職員一同、お子様のよさを見つめ、更なる成長を願い作成しています。お子様のよいところや努力を認め、励ましていただければと思います。

※連絡帳袋に入らないため、終業式の日クリアファイルをご用意ください。A4サイズであれば、どのようなものでも結構です。

学校保管用非常食の整備(購入)について

高浜地区学校運営協議会において、大規模災害時に児童が学校留め置きとなった場合の非常食について情報交換と調査が進められてきました。現在、高浜中学校では生徒一人につき3食分の非常食と500mLの水3本が保護者負担により準備・学校保管されていますが、小学校では市教委から配布された500mLの水1本のためのため、浜見小と高砂小でも同様に全児童用の非常食セットを購入・学校保管するのが望ましいという方向で議論がまとまりました。

つきましては、大規模災害時等における児童の安心・安全のため、本校でも非常食セットを準備・学校保管しますので、購入(集金)についてご理解ご協力くださいますよう、お願いいたします。詳細については、2学期に改めてお知らせいたします。

願いが通じた！晴天のハヶ岳野外体験教室に行ってきました。

【6月17日（火）～18日（水）】

白樺の樹間を吹き抜ける涼やかな風。

標高を感じさせる、強い日差し。

溶け残った雪が山のひだを際立たせる、荒々しい山肌のハヶ岳連峰。

山裾から果てなく広がる木々の、風にそよぐ緑の葉の濃淡。

高原に暮らす鳥や虫たちの、人工の音の混じらない大合唱。

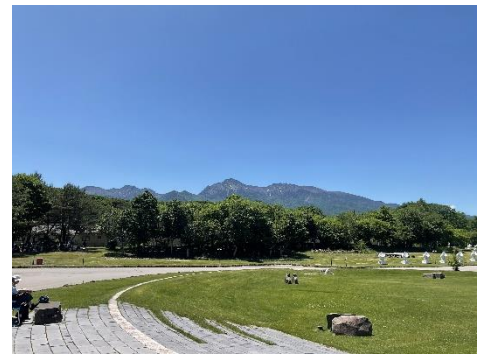
日が暮れた後の星空の明るさ、林の奥の吸い込まれそうな暗闇。

車窓に広がる草原の中で、静かに草を食む鹿の親子。

子どもたちはハヶ岳の豊かな自然を十分に味わいました。

梅雨の中休みなのか、数日前から天気の回復とともに急に気温が上がり、朝から30℃に迫る暑さの中、野外活動に合わせ長袖長ズボンのいでたちで登校した子どもたち。体調をしっかりと整え、見事「欠席0」で出発しました。

体験教室につくと、すぐに体験活動スタートです。まずは「火起こし体験」。舞切り式で摩擦熱によって点火します。例年なかなか火がつかず苦労することが多いこの活動、今年の方は方々から早々と歓声が！ほとんどのグループが点火に成功しました。すごい！空気が乾燥していたこともよかったのかも。



バジタボール・ウィズから望むハヶ岳連峰



切り方ひとつとっても意見の相違が！

次に「野外炊事」。学校で学習したこと、家庭で教わったことをそれぞれ出し合い、「こっちから切ったらいいよ」「その野菜大きくない？」などと相談しながら色々な切り方で野菜を切り、火起こし体験で点火した火を使ってカレーを煮込みました。できたカレーはどのグループも最高の味だったようです。



19時からは室内での「学年レク」。係の子どもがゲームを仕切り、一緒に歌ったり遊んだり踊ったりして学年が一つになりました。「マイムマイム」はみんな汗だくでした。

その後は再び外に出て「星空観察」。残念ながら雲が出てきてしまい、満天の星空とまではいきませんでした。雲の切れ目から見えた北斗七星の輝きに思わずため息が漏れていました。（顔は闇に紛れて見えませんでした。）



一日の全ての活動を終え、夜はほとんどの子どもがすぐに寝付けたようです。ただ、朝早く起きた子がバタバタと動き出してしまうことがあったようで、この辺りは次年度への課題です。

2日目は、朝（6:15起床）から身支度を整える、寝具を片づける、荷物を整理するなど、どの子どももテキパキとこなし、朝食の前には全て終えることができました。これは個々の素晴らしい取り組みでした。



美鈴池からの「逆さハヶ岳」

この日のメインは「ウォークラリー」です。子どもたちはグループになり、体験教室から出て、「高原ロッジ」や別荘地を通してゴール（美鈴池）を目指します。途中迷子になりそうなグループもあったようですが、ケガもなく、全グループ無事に到着しました。

最後には野辺山駅前でソフトクリームを食べ、予定を30分ほど遅れてしまいましたが、無事学校に戻ってきました。

5年生は、事前にてるてる坊主をつくり、晴天を願っていました。それが叶い、この時期にしては珍しい晴天と雄大な自然の中で十分に活動

ができました。また、担任の考えた企画にただ楽しませてもらうという受け身ではなく、子どもたち一人一人が努力し、仲間と協力しながら、「自分で楽しむ」ことができました。充実した2日間になったと思いました。（教頭 西田）





遅刻・欠席の連絡は連絡フォームをお使いください。上のQRコードをご利用ください！



浜見小ゆるキャラ「はまみん」



おおだこ通信

令和7年No.7・8
藤沢警察署
生活安全課防犯少年係
スクールサポーター

夏休み！ ルールを守って楽しく

まもなく夏休み、海に山に、楽しいイベントがたくさん待っていると思います。夏休みが始まると外での遊びが多くなり、事件・事故の危険も多くなります。ルールを守って、楽しい夏休みを過ごしてください。

●遊びに行くときは「行ってきます」の習慣を！

遊びに行くときは、「行ってきます。」「どこに行く。」「だれと遊ぶ。」「何時に帰る。」などを家の人にきちんと伝えてから出かける習慣をつけましょう。

家の人がいないうちは、メモを残すなど工夫をしましょう。

外遊びは、一人ではなく、なるべく多くのお友達といっしょに遊ぶようにしましょう。



●夜遊びに注意

長い休みで気がゆるむため、夜更かしや夜遊びに注意しましょう。

夜遅くまで子供たちだけで遊んでいると不良に目をつけられたり、お金を取られたり、暴力をふるわれたりなど被害にあうことがあります。規則正しい毎日を送りましょう。

子供は、夜11時から朝の4時までは、一人で外に出ることはできません

習い事などで遅くなる場合は、家の人に迎えにきてもらうようにしましょう。



●危険なところへは入らない・危険な遊びはしない

立ち入り禁止場所（池・海岸・線路・踏み切りなど）の看板が出ているところに入ったり、遊んではいけません。

●交通事故に注意

道路へ飛び出したり、道路でスケートボードなどで遊んだりしないようにしましょう。

自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、交通ルールを守って、事故にあわないように気を付けましょう。



藤沢市教育文化センター 教育文化講演会

どの子ども安心していただける学校づくり

～保護者・地域・教職員、「大人のチーム力」で学校をつくる～



いま、子どもを取り巻く環境は、学校においても、家庭・地域においても「人に迷惑をかけてはいけない」という声かけのもと、失敗することも、やり直しをすることもできないなんてことはありませんか。

「迷惑な子」なんて一人もいません。子どもの声を聴きながら、「大人のチーム力」でどの子ども安心していただける学校、そして、家庭・地域になるためにできることについてご講演いただきます。

【講師】

木村 泰子 氏

木村先生は、2006年に開校した大阪市立大空小学校初代校長として9年間務められ、「みんながつくるみんなの学校」を合い言葉に、すべての子どもを各方面からみつめ、全教職員のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注がれました。現在は、全国各地で講演活動をされています。

と き 8月25日(月) 14:00～16:00

(入場無料 手話通訳有)

ところ Fプレイス(藤沢市藤沢市民センター・労働会館等複合施設)ホール

定員 300人 ※定員になり次第申込みは終了させていただきます。

申込方法 二次元コードもしくは電話

申込み 7月15日(火)～25日(金)

申込フォーム(二次元コード)より

電話 Tel (50) 8300

受付 平日 8:30～17:00

